

待ちに待った！新米の収穫

あさげ新聞



→【九月二十四日から水田の稲刈りが始まりました】

1. 稲作事業

- ・コシヒカリのコンバインによる稲刈り
- ・白毛餅の稲架掛け
- ・畦畔の草刈り

2. 園芸事業【野菜栽培】

- ・【出荷】夏野菜、秋野菜
- ・【播種】大根・玉ねぎ・レタス
- ・ほうれん草・茎ブロッコリー
- ・ロマネスコ・野沢菜・飯田かぶな
- ・【定植】白菜・レタス
- ・秋野菜用畝づくりとマルチ張り
- ・防虫ネット（白菜・キャベツ）

3. 薬草事業

- ・畦畔の草刈り／耕起
- ・畝の草取り

4. 加工事業

- ・味噌の包装／出荷
- ・新味噌の包装

5. 藁細工事業

- ・SKT向けノベルティの製作出荷
- ・門松用こもの製作
- ・正月飾りのサンプル作り

6. その他

- ・ビニールハウスの建設

地域共生推進室 発行
【48号】
2024年10月17日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどうぞお寄せ下さい。採用された方には旬の野菜をプレゼント！
mail: ta-hara@koaglobal.com

稲作事業

九月二十四日よりコンバインによるコシヒカリの稲刈りがスタートしました。今年は圃場も増え、田んぼの枚数でコシヒカリ二十六枚、白毛餅五枚の計三十一枚の稲刈りです。



白毛餅

九月二十七日、コシヒカリの稲刈りの合間を見て、白毛餅一枚の田んぼの稲刈り、稲架掛けを行いました。稲架掛けは、藁を門松用のこもや正月飾りに使用します。白毛餅は稲丈が長い分、少し倒伏していましたが、何とかバインダーで刈れ、稲架掛けが出来ました。



園芸事業

秋野菜の播種が続きます。九月十一日、三棟ハウス内にほうれん草を播種しました。



二棟ハウス内には、チンゲン菜、小松菜、冬菜、うぐいす菜を播種しました。



道の駅「蔵」向けにも秋野菜の出荷が始まりました。陳列棚はあさげの里産の里芋さつまいもが並びました。



トウモロコシ栽培

トウモロコシの、収穫が終わった圃場を、秋野菜のキャベツ、白菜、レタスの栽培に向けて、耕起と畝立てを行いました。



薬草事業

先月の八月二十二日に、KPS3メンバーが、あさげの里に見学に来られました。困り事で、センブリは、むやみに農薬が使えない中で、葉枯れのお話をした際に、葉枯れには、納豆水溶水が良いとの事で、ユーチューブの動画を頂きました。早速、水溶水を作り、除草しながら散布して見ました。

葉枯れは、太陽をあてた事で刈れ上がり、収まっていますが、散布した事で、心なしかセンブリが元気になったような気がします。



藁細工事業

農繁期で停止していた、伝統工芸の活動を開始しました。年末に向けて、正月飾りのサンプルづくりと、門松のこもづくりを開始しました。



その他

十月の道の駅「蔵」の秋の収穫祭に向けて、今年の新味噌の蔵出し、包装を始めました。



ハウス建設

来年、更に一町歩の水田栽培拡大に向けて、「令和六年あなん農産物」を出荷して販売しよう事業の補助金を交付して頂きながら、第四棟のハウス建設を開始しました。

